

令和 8 年 9 月 2 日

参考見積募集要領

有資格業者 各位

独立行政法人水資源機構

吉野川上流総合管理所長 松村 貴義

次のとおり、R 8—R 9 富郷ダム貯水池周辺地すべり安定性評価業務（仮称）の参考見積を募集します。

令和 8 年 9 月 2 日

1. 目 的

この参考見積の募集は、吉野川上流総合管理所で予定している業務の積算の参考とするための作業歩掛を募集するものです。

なお、この参考見積書をご提出いただいたことで、業務の指名又は競争参加資格をお約束するものではありません。

ご提出いただいた参考見積書は、業務積算の目的以外には使用いたしません。

2. 参考見積書提出の資格

- (1) 水資源機構における令和 7・8 年度一般競争（指名競争）参加資格業者の認定を受けていることとします。
- (2) 営業に関し法律上必要とされる資格を有していることとします。
- (3) 水資源機構から「工事請負契約に係る指名停止等の措置要領」（平成 6 年 5 月 31 日付け 6 経契第 443 号）に基づき、吉野川水系関連区域において指名停止を受けていないこととします。

3. 参考見積書の提出等

参考見積書は、次に従い提出してください。

- (1) 参考見積書は、作業項目毎に必要な技術者、資機材の人数等を記載して提出して下さい。
- (2) 提出期間：令和 8 年 9 月 10 日（木） から令和 8 年 9 月 17 日（木） まで
ご持参いただく場合は、上記期間の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、午前 9 時から午後 4 時まで
- (3) 提出先及び宛名

独立行政法人水資源機構 吉野川上流総合管理所長 松村 貴義 宛

【担当】経理課 松岡（マツオカ）、福井（フクイ）、加藤（カトウ）

〒778-0040 徳島県三好市池田町西山谷尻 4235-1

電話：0883-72-2050 F A X：0883-72-0727

メールアドレス：nyukei_ikeda@water.go.jp

(4) 提出方法

書面は持参、郵送、F A Xまたはメールのいずれかの方法によりご提出ください（押印省略の場合は、押印省略の事項を必ずご記載ください）。

(5) 見積有効期限

令和9年3月31日までとし、必ず記載してください。

(6) 提出様式

様式は自由としますが、別紙1を参考に以下の内容を必ず記載してください。

- ・文書番号（吉上富第8号）
- ・宛名（独立行政法人水資源機構 吉野川上流総合管理所長 松村 貴義）
- ・提出者名（代表者 又は 代表者から委任を受けた者）と押印
- ・提出日

なお、押印を省略する場合は、余白等へ以下の事項を必ず記載してください。

- ・本件責任者（会社名・部署・氏名）
- ・本件担当者（会社名・部署・氏名）
- ・連絡先1 ※代表電話等
- ・連絡先2 ※部署直通やご担当者の携帯番号等

4. 参考見積内容

(1) 業務基本条件

本業務は、富郷ダム貯水池周辺の8地区26地すべりブロックの調査結果や地すべり観測データ等をもとに、地すべりブロックの安定性評価を実施するものである。また、瀬井野地区では地下水排除工の効果を考慮し安定性評価を行い関係機関協議資料を作成するものです。

(2) 業務作業項目、作業内容

別添資料1～4のとおりとします。

(3) 業務費の構成と参考見積徴取範囲

- ① 本歩掛参考見積を適用する業務費の構成は、当機構が別に制定する「積算基準及び積算資料（各編）」（以下「基準書」という。）によるものとします。
- ② 参考見積徴取範囲は基準書で定義されている直接人件費のうち、上記（2）「業務作業項目、作業内容及び作業数量」を実施する為に必要な技術者、資機材の人数等を徴取します。

(4) 技術者の職種と定義

国土交通省が公表している「令和8年度設計業務委託等技術者単価」における「技術者の職種区分定義」によるものとします。

(5) 見積条件

見積価格は、消費税抜きとしてください。また、見積書に消費税を含んでいない旨を記載してください。

5. 募集要領に対する質問

この募集要領に対する質問がある場合においては、次に従い、書面により提出してください。

- (1) 提出期間：令和8年9月3日（木） から令和8年9月7日（月） まで
持参する場合は、上記期間の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、午前9時から午後4時まで
- (2) 提出場所：3. (3) に同じ。
- (3) 提出方法：3. (4) に同じ。
- (4) 提出様式：様式は自由としますが、別紙2を参考に以下の事項を必ず記載してください。

- ・文書番号（吉上富第8号）
- ・宛名（独立行政法人水資源機構 吉野川上流総合管理所長 松村 貴義）
- ・提出者名（代表者 又は 代表者から委任を受けた者）と押印
- ・提出日
- ・質問事項

なお、押印を省略する場合は、余白等へ以下の事項を必ず記載してください。

- ・本件責任者（会社名・部署・氏名）
- ・本件担当者（会社名・部署・氏名）
- ・連絡先1 ※代表電話等
- ・連絡先2 ※部署直通やご担当者の携帯番号等

6. 質問に対する回答

質問に対する回答書は、次のとおり閲覧に供します。

- (1) 閲覧期間：令和8年9月9日（水） から令和8年9月17日（木） まで
- (2) 閲覧方法：吉野川上流総合管理所ホームページの新着情報に掲載します。
吉野川上流総合管理所ホームページ
(<https://www.water.go.jp/yoshino/ikeda/index.html>)

7. 参考見積書作成及び提出に要する費用

恐れ入りますが、参考見積提出者のご負担とさせていただきます。

8. 問い合わせ

ご提出いただいた参考見積書の内容について、こちらより問い合わせをさせて頂くことがあります。

※様式は自由となりますが、以下の例に記載する事項は必ず記載をお願いいたします。

吉野川上流総合管理所長 松村 貴義 殿

印

見 積 書

(件 名) 吉上富第8号にかかる参考見積案件

作業項目	作業内容	作業数量
〇〇	〇〇〇〇	1 業務当たり
△△	△△△△	1 業務当たり
□□	□□□□	1 業務当たり

見積有効期限：令和9年3月31日

・連絡先 2 :

別紙 2 < 質問様式例 > (例)

令和 年 月 日

独立行政法人水資源機構
吉野川上流総合管理所長 松村 貴義 殿

住 所
会 社 名
代 表 者 氏 名
印

質 問 書

(件 名) 吉上富第 8 号にかかる参考見積案件

番号	質 問 事 項
①	~~~~~。
②	~~~~~。
③	~~~~~。
	※以下は押印省略の場合に記載してください。 ・本件責任者（会社名・部署・氏名）： ・本件担当者（会社名・部署・氏名）： ・連絡先 1： ・連絡先 2：

注) 1. 質問事項ごとに番号を付するものとする。
2. 質問は代表者及び代表者から委任状により委任を受けた者が行うものとする。
3. 持参・郵送で質問事項が 2 ページ以上に及ぶ場合、袋とじの上、割り印を行うものとする。

※本様式は、水資源機構本社 HP の以下に掲載しています。
<https://www.water.go.jp/honsya/honsya/keiyaku/service/ukeoi/kouji/kouji.html>
(ホーム → 入札・契約情報 → 様式提供サービス → 請負契約等において使用する様式 → 建設工事に係る様式 → 番号 10)

別添資料－ 1

見積仕様書

第 1 節 業務目的

本業務は、富郷ダム貯水池周辺の 8 地区 26 地すべりブロックの調査結果や地すべり観測データ等をもとに、地すべりブロックの安定性評価を実施するものである。

また、瀬井野地区では地下水排除工の効果を考慮し、安定性評価を行い、関係機関協議資料を作成するものです。

第 2 節 準拠基準

1－2 準拠基準等

次の基準類によるものとします

1. 貯水池周辺の地すべり調査と対策に関する技術指針・同解説（平成 31 年 3 月）国土交通省水管理・国土保全局
2. 貯水池周辺斜面管理マニュアル（案）（平成 13 年 3 月）水資源開発公団 富郷ダム建設所
3. 地すべり地における挿入式孔内傾斜計計測マニュアル（平成 22 年 7 月）独立行政法人土木研究所、応用地質株式会社、坂田電機株式会社、日本工営株式会社共著理工図書
4. 地すべり観測便覧（改訂版）（平成 24 年 10 月）一般社団法人斜面防災対策技術協会
5. その他、調査職員が指示するもの

第 3 節 資料の貸与及び返却

1. 本業務の貸与資料は、次のとおりとします。
 - （1）富郷ダム貯水池周辺地すべり監視・観測及び点検外業務報告書(令和 8 年 5 月)
 - （2）富郷ダム貯水池周辺地すべり安定性評価業務報告書（令和 6 年 7 月）
 - （3）富郷ダム管理年報
 - （4）富郷ダム貯水池周辺地すべり監視・観測等業務における観測データ
 - （5）その他、調査職員が必要と認めた資料

第 4 節 業務内容

4－1 計画準備

地すべりブロックの安定性評価の実施にあたり、業務全般を把握し調査内容の要点を整理・確認するものとします。併せて、試験湛水以降の調査、解析、対策及び関係資料などの情報を把握・整理するとともに業務計画書を作成し、調査職員に提出します。

4-2 地すべりブロック（7地区）の安定性評価

別添資料-2（富郷ダム貯水池周辺地すべりブロック分布図）に示す、瀬井野地区を除く7地区（松野地区、城師地区、城師下流地区（②ブロック）、戸女地区、寺野対岸地区、宮城地区、宮城上流地区）の中の20地すべりブロックについて安定性評価を行うものです。

安定性評価は、別添資料-2にある対象地すべりブロックにおいて別途業務で実施している観測データ及び定期巡視結果等を用いて、地すべり挙動について検討し、過去の観測データを含めて総合的に安定性を評価するものです。

なお、安定性評価に使用する各種地すべり観測データは、令和8年12月までの観測データを使用するものとする。

4-3 瀬井野地区安定性評価

別添資料-3（瀬井野地区地すべり平面図）に示す瀬井野地区の安定性評価については、機構が別途工事で実施した地下水排除工の効果を評価し、その評価結果と別途業務で実施している観測データ等を用いて安定性の評価を行うものです。

なお、安定性評価に使用する各種地すべり観測データは、令和8年12月までの観測データを使用するものとする。

4-4 関係機関協議資料作成（瀬井野地区）

機構が別途、計画している関係機関協議について関係機関協議資料の作成を行うものである。過年度に実施した関係機関協議資料は本編と参考資料を含め120頁程度あり、その資料を最新版に更新するものです。

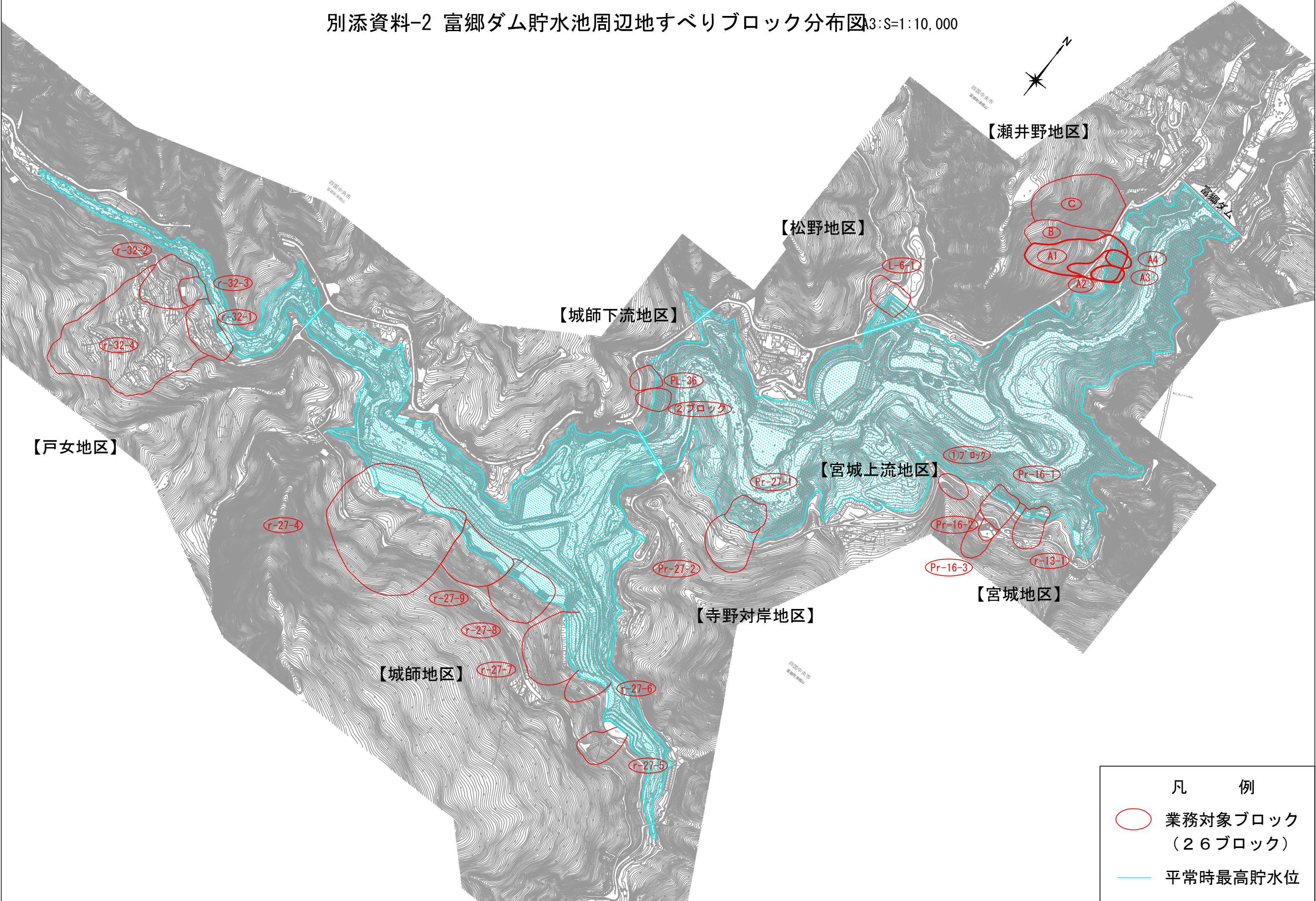
4-5 報告書作成

本業務の成果をとりまとめ、報告書を作成するものです。また、既存資料等を用いて、地すべり地区別に整理した以下の項目から構成される「地すべり総括資料」を更新するものとします。詳細については、別途調査職員と協議するものとします。

- ① 地すべり地区の概要と経過を整理した「地すべりカルテ」
- ② 図面集（平面図、観測計器等位置図、移動杭年度別変動量、孔内傾斜計変動量、断面図）
- ③ 各地すべり地区を評価するための観測データ
- ④ 現場状況写真（定点写真等）
- ⑤ 計測データ図化システム（GGRAPH）（Ver.7以上で閲覧できること）データ

－ 以 上 －

別添資料-2 富郷ダム貯水池周辺地すべりブロック分布図 3:S=1:10,000

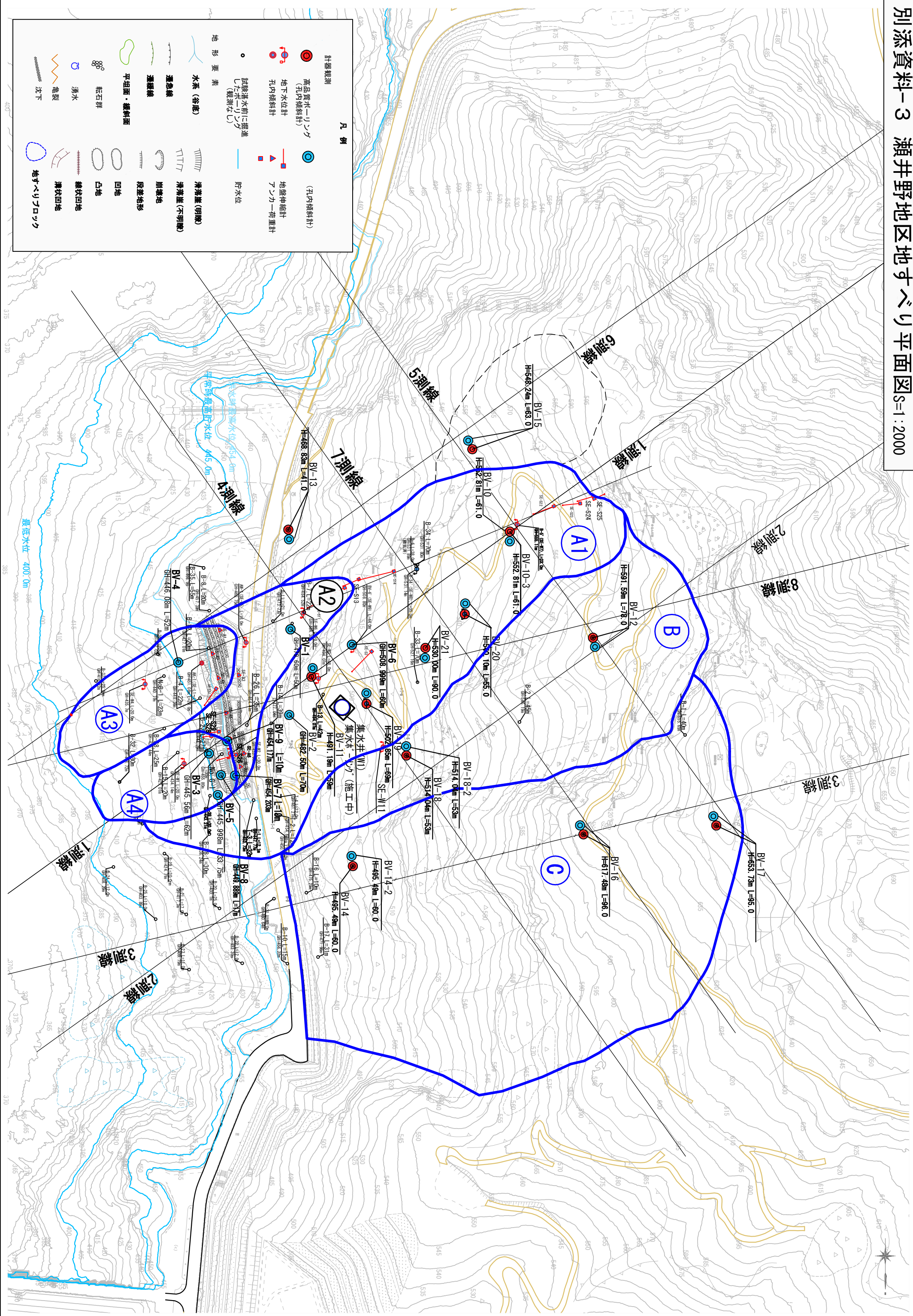


凡 例

業務対象ブロック
(2 6 ブロック)

平常時最高貯水位

別添資料-3 瀬井野地区すべり平面図 S=1:2000



別添資料4 見積内訳書

作業項目	数量	単位	主任技術者 (人)	理事・技師長 (人)	主任技師 (人)	技師A (人)	技師B (人)	技師C (人)	技術員 (人)	資機材等※ (%)	備考
計画準備	業務	1									
地すべりブロック(7地区)の安定性評価	業務	1									
瀬井野地区安定性評価	業務	1									
関係機関協議資料作成	業務	1									
報告書作成	業務	1									

※ 人件費の他に計上が必要な資機材等(材料・消耗品)があれば、人件費に対する率(%)を記入し、備考欄に主な資機材名等を記入してください。

見積有効期限:令和9年3月31日